

← ホームページのアドレスが変わり、QRコードも変わりました。



↑ 会報QRコード

くろつち便り

4月の内容

国葬反対集会(9/9・9/25・9/27)/野草折々56(マルバツウケ)/無人機配備反対集会(11/5)/くろつちGG大会(10/2)/松元ヒロ講演会(2/6)/金曜集会(10/7,11/4)/「共に歩む会」から/ Series学校現場から⑪/ごてれつの独り言⑰/ **次回金曜集会12/2日 17:00~**

汚点だらけの国葬

2022.9.27 耳心を知ろうべし

今回の国葬に対して、くろつちを中心に鹿屋でも8月に引き続いて、9月も集会が何回かもたれ、国葬反対の声を上げた。

9.9金曜集会でスタンディングアピール
2.5日(日)寿一里山交差点で、急遽スタンディングアピール
国葬当日2.7日午前

中にもリナシティー前で急遽集まった。

問題点は大きく4点
1 違法性 2 手続き
3 経費 4 国葬に値する総理だったか

1~3はともかく、一般国民としては4点目が一番の関心事だ。

日刊ゲンダイによるとノンフィクション作家の保阪正康氏は、日本近現代史の中で安倍が後生語られるのは3点だろうという。

① 歴代首相中、在任期間が最も長かった

② 元首相としてテロで命を失った

③ **特筆すべき実績はないが、国葬で送られた**

また**内田樹氏**(思想家)は「政策で失敗しながら、選挙という人気投票で政権にとどまった」と辛辣だ。

亀井静香氏は、米国のポチから脱却できず、楽な道を選んだと指摘。

人間安倍を評価する人はいても、実績を取り上げる人は殆どいない。

安倍自身も晩年「このままでは何もやり残せず、ただ長かった総理大臣で

終わってしまう」と本音を漏らした(野上忠興氏)という。

死屍に鞭打つのは慎むべきだろうが、皮肉にも死をもつて統一教会問題を炙り出したというのが安倍の実績だろうか。これで改憲が遠のけばいいのだが。

実績はないが功罪は数え切れない。後生の歴史では「功罪が多いのに国葬で送られた」と語られるんじゃないだろうか。(榎園)



9.25 寿一里山交差点で反対を訴える



9.27 イベント広場で反対を訴える



9.9 金曜集会で国葬反対を訴える



大黒小 関下俊郎

学校現場から
シリーズその⑩ **大黒イスマスとパート⑤**

大型台風が迫ってくる中9月18日(日)に予定した運動会を17日に前倒しして実施することになった。

17日の早朝、3校の校長や体育主任が集まって実施に踏み切るかどうか長い時間協議が続いた。雨は降っていないが雲行きが怪しい。いつ降り出してもおかしくない状況で判断ができない管理職。

断がでない管理職。「情報では降雨確率が高くないということだからやりましょう。」とささやくが反応がない。6時判断にも関わらず結論が出ない。しびれをきらして「やりましょう!」と誰かが動き出しやと保護者への連絡がはじまった。(管理職にとっては思った以上に難しい決断だったようだ。)開会式寸前に雨が降ったが、

その後は照らず降らずの運動会日和となった。土曜開催に難色を示した市教委が来賓席から「いい運動会だった。」ともらしていたらしい。運動会も無事終わりほっとしている間もなく、授業参観や学級PTAがあった。授業は戦後77年「平和について考えてみよう。」というテーマで平和教育の実践。大隅地区に残る戦争遺跡の紹介、特別攻撃隊「桜花隊」について説明した後、「もし戦争が続いていたらどうなるだろう」と投げかけ、「オリンピック大作戦」について説明した。子どもたちは、戦争当時生まれていなくてよかったという意見もあった。「もし、おじいちゃんやおばあちゃんが戦争で亡くなっていたら、みんなのお父さんやお母さんも無事生まれていたら

か分からない。」と話す、子どもである自分たちも生まれてきたか分からないことに気づいてくれた。授業を参観した保護者からも感想をいただいた。〈保護者感想より〉

▽この授業を聞いてあらためて戦争は本当にダメなことだと痛感しました。私の祖父母が満州に行ったときのことなど小さい時教えてもらいましたが、ロシア兵が銃を撃つて来たり、祖母の弟がシベリアに抑留されたりして大変だったと聞きまして。本当に生きているだけでいいんだと感じました。

▽以前、北は東北、南は沖縄から鹿屋にたくさんの特攻隊員が集められた事を知りました。今日の授業で新たに知ることがあり勉強になりました。ありがとうございました。

第21回 くろつち会 グラウンドゴルフ大会

10月2日、グラウンドゴルフ大会は、体調不良で突然のキャンセルの会員もいて、29名の参加で行われました。

飯山実行委員長

試合をべちゃくちゃ喋りながらやってください。そして喋りで脳を活性化してください。



開会式の後、9時頃開始。会

場に球を打つ音と歓声が響き渡りました。

ホールインワンを狙って・・・



この朝刈られたばかりの芝のくずが昨夜の雨で絡みついて、思うように球が飛ばなかった人もいたかも知れません。

これで何打目だったかな・・・

みなさん打ちづらそうにしていたのですが、それでもホールインワンが悪条件の中、6回も出ました。



優勝が35打と聞いて、芝の状態が悪いのに、よくまあ35打を・・・と一応に驚きの声が聞こえました。

閉めは竹下さんの挨拶「これからも健康な体を維持しながら来年も・・・」(文 樋園)

結果は次の通り。(敬称略)

- 優勝 松田裕一 35打
- 準優勝 森幸子 40打
- 3位 木佐貫一子 40打
- 4位 山口伸也 40打
- 5位 山口玲子 41打
- BB賞 長崎裕一 58打
- ホールインワン賞
山口玲子、木佐貫一子、
山口伸也、森幸子、松田
裕一(2回)

(くろつち会ルールで、打数
が同じときは、年の功を積んで
いる方を上位)



開会式

ぶつくさ言う人 ごてつこの樹信 17

■闘病記⑥ 月2回手術

大変なけがの割には七転八倒する程の痛みはなかった。駆け込んだ大病院で女医さんの縫合手術を受けながら、「9月は2回目の手術。厄月だったのかな。正月のお神籤は生涯初めての大吉だったのに。」などと自身を揶揄する余裕もあった。何せ若い女医さんの手前、弱みは見せられない。前号「鼠舞の祟り」

で書いた通り、月初めは大腸ポリープの切除手術で大変な思いをしたばかりだった。しかし今回、台風後片付けの際の電動鋸の誤操作で左足裏創傷。女医さんは執刀しながら、美しい目元を更に柔やかにして、

「大吉だったからこれくらいで済んだのかも知れせんよ。」

と、さすが女医さんらしく患者を思い遣ってくれた。

前回の手術、ポリ

プ切除の時は、手術台に乗るまでが大変で、2ℓもの腸洗浄液を飲み、何回もトイレに足を運び体中の内容物を出した。しかしいざ手術が始まったら麻酔が効いてか、気がつくど、どうやって運ばれたのか個室のベッドの上だった。術後はそれ程の大変さはなかった。だが今回は手術中一時々ちくりちくりと、あっ、たった今縫合されてるなど実感しながらの2時間半だった。

また手術後も大変で、左土踏まずを庇いなが

らの移動だ。松葉杖を使っても、堪らずつい左足を床につけてしまう。妻には何かと面倒掛け、難儀な移動のたびに、今移動が必要か否か躊躇いもたつき、鼠舞することになった。

厄年・厄月・厄日って信じるに全く値しないが、この9月許りは厄月だったということにして、自分の不注意・不甲斐なさは棚に上げることにしよう。

その後4週目に抜糸、今では土踏まずを本の少し庇えば歩行には全く支障もない。(樋園)

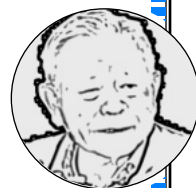


野草折々-56-



飯山春男さん紹介の身近な植物シリーズ

マルバツユクサ (ツユクサ科)



西日本を中心に分布し、刈っても枯らしても、絶えない厄介な雑草だ。

それは地上だけでなく、土の中にも花をつけるからだ。淡い青色をした可憐な花を咲かせる。

写真 マルバツユクサの群落と花の拡大

2022年9月 飯山春男の畑

パソコンやスマホで、これまでの野草折々のページを見られます。そのQRコード

無人機配備反対集会



種子島の大石さん

表向きは地元の感情を意識して、自衛隊基地を作るということですが、本当の意味は、米軍が使う離発着訓練です。2015年の安保関連法案に基づいています。矢板市長は8月には学校の跡地は売りません、市道は廃止しませんと言っていたのに、9月議会で跡地売却など自ら提案し可決しました。



集会には鹿児島大学自治会の学生達も参加していた。

集会の途中と最後には、反対のシュプレヒコールがあった。

「米軍無人機部隊配置ハンターイ！」

「鹿屋に米軍はイラナイ！」

「基地の米軍使用ハンターイ！」

「米軍は帰れー！」

「U. S. Army

GO HOME！」

「U. S. Army

GO HOME！！」

県フォーラム事務局によると、奄美ブロックから、今できているミサイル基地増強の話をしてもら

うつもりだったが、30日、自衛隊吹奏楽の会に奄美市内の2中学校がゲストとして呼ばれているという。しかもチラシに戦車の写真を載せて、当日は戦車を展示をするというので、急遽来れなくなったという報告があった。

徳之島では11月10日～19日まで日米の軍事訓練が行われる。県フォーラムでは、それに向けて反対集会をする計画だという。



中央のフォーラム平和・人権・環境からも参加があった。

事務局 田中さん



政府は軍備増強が一番の抑止力と言いますが、それは違う。憲法9条は軍事衝突を避ける最も有効だとして考えられたものです。軍事的な緊張が高まっている時に、それを更に高めようとするのは、まっとうな政策ではない。

福岡、長崎、大分の護憲フォーラムを代表しての挨拶。

福岡フォーラムの松屋さん



九州ブロックの会でいつも話題になっているのが、南西諸島の軍事化、自衛隊と米軍の一体化の問題です。これは沖縄だけじゃなく、各県に広がっている。鹿屋の問題や馬毛島の問題、似たような問題が全国に波及している。

参加者は進行役の野呂正和さんの会場整理が必要なほど密になっていた。

真島幸則さん



昨年KC130の反対闘争をしましたでしたが、今、KC130の空中給油訓練は有名無実です。やったのは地上給油です。必要ないのになぜ来るのか。それは米軍が自由に出入りする足場を作りたいからです。今回の無人機配備もそうです。

急々だったが自衛隊正門付近29日14時、平和フォーラム主催無人機配備反対集会が開かれた。

早く着かれた方に話を伺うと鹿教組本部におられた方で、日置からだという人(石神さん?)

だった。随分遠方からで、敬服した。地元鹿屋を含め熊毛や県内各地から150名、遠くは東京、福岡、長崎、大分からも参加があったという。

県フォーラム代表 下馬場さん



無人機配備の目的は何なのか。周辺の地形をデータに入れるためなのかと思っていただけ、1年間は米軍によるMQ操作の自衛隊への教育期間だ、有事の場合に日米合同の作戦を行うためだと言う人もいます。

先だってMQ9が姿を現したという報道。1月にMQ9無人機配備の報道があってから、非常に早い展開だ。

社民党県連合 川路さん



偵察用専門の無人機もあるのになぜMQ9攻撃用無人機なのか。はっきりしていることは米軍の戦争のための準備です。読売新聞によると3年後には日本も数百機配備をするそうです。



基地に向かってシュプレヒコール



9条の会 2月公演会予定

←左の挿絵は、絵本「憲法くん」

(作：松元ヒロ 絵：武田美穂/講談社1400円+税)からの借用です。

一人芝居「憲法くん」が誕生したのは古く1997年だそうです。(絵本は2016年です。)

さすが、井上ひさし・立川談志・志の輔・永六輔らが絶賛したという一人芝居だけあって、それを元に作られた絵本は、憲

法を新しい目で見させてくれます。

松元ヒロというと、2018年12月に「思いやり予算」のおかしさをえがいた「ザ・思いやり」を体育大で、翌19年2月には農研センターでドキュメントタッチの「それでも夢はある」(松本ヒロが旅するトランプのアメリカ)が上映され、かなり好評でした。(くろつち便り2019年1月

号、同年3月号に掲載)

毎年行っている新春の会、2020年はコロナで中止になりましたが、来年は2月6日(月)、松元ヒロさんをお呼びすることになりました。

ちょうどその前日・前々日に、県内数カ所で行われるらしく、日程がとれたのは平日だけでした。というより、よく日程を確保できたなあと思います。(計画が先走り・うわずんべ(上滑)りにならない

ければいいが、と危惧していました。)

ぜひ成功させたいです。

期日 2月6日(月) 1時半 開場
会場 リナシティー 入場料 2000円



来年のことを言うとうと鬼が笑うと言うけど、鬼ではなく松元ヒロさんに笑わせてもらえたらと思います。(樋園)



「共に歩む会」からのお願い

松下徳二
コロナ3年目の今年も早11月、窮屈な感じが続いています。お変わりなくお過ごしのことと思います。さて、突然厚かましいお願いです。



「共に歩む会会費」をぜひお願いします。

3年前はくろつち会員62人中52人、2年前は62人中47人、今年度は64人中36人が会費納入済です。(会員数には退会届提出者・新加入者等も含まれています)。高年齢となり「会報」を読むことができない、困難、苦痛など当然ですので、遠慮なく退会を連絡員の方々にお願いします。20年以上も「会」の中心としてお世話になっていますので、当然の事態だと思っています。

近く「会報」をお届けします。宜しく願いいたします。

TEL 44-9687 (松下)

MQ9 出てけ!!

11月5日、選ばれた地域のお偉方に対してMQ9のお披露目があった。選ばれなかった多くの人が遠くからでも一目見ようと

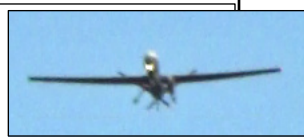


滑走路の南側の塀を取り囲んでいた。

新聞にはそれを「市民の関心の深さ」と表現していた。確かに関心の深さなんだろうが

「無人機の意味する

ことを考えての関心の深さなんだろうかと疑問に思った。僕の中には、単なる興味本位、彼らの考える格好良さに惹かれてのこと、と映ったからだ。当局の狙い通りということだ。しかしこれが配備の意味を考える切っ掛けになればそれでもいいかな。(樋園)



MQ9 配備反対! を訴えた



金曜集会

10月7日と11月4日、金曜集会があり、反原発、無人機配備反対など市民に訴えてきた。



近集会でのお見かけするようになった年輩の一般の方がマイクを手にして、MQ9配備反対を訴えられました。



敬愛園給水塔